

結婚を賀す (松口月城) 千萬の (生田花世)

為婦為夫惟宿縁 同心一体不乖天
人生行路豈容易 永久勿違貞与賢

短歌

千萬の人の中なるただ一人

解説 夫婦になる事を祝った詩。

まことの人の人にあいしよろこび

語釈 ※千萬の〓限りなく多いこと。 ※宿縁〓前世からの因

婦と 為り 夫と 為る 惟 宿縁

縁。 ※同心〓同じ心。 ※行路〓行く道。 ※貞〓貞節。
※賢〓賢明であること。

同心 一体 天に 乖かず

通釈 限りなく多い人の中から、ただ一人に巡り会う喜び。

人生の 行路 豈 容易 ならんや

夫婦は前世からの因縁であり、そして、同じ心を持ち一体となつて人生を歩もう。しかし、これからの行く道は容易ではないと思ふが、心持ちが違ふ事無く、無限の愛が続くこと願つ

永久に 違ふこと 勿れ 貞と 賢と

ています。